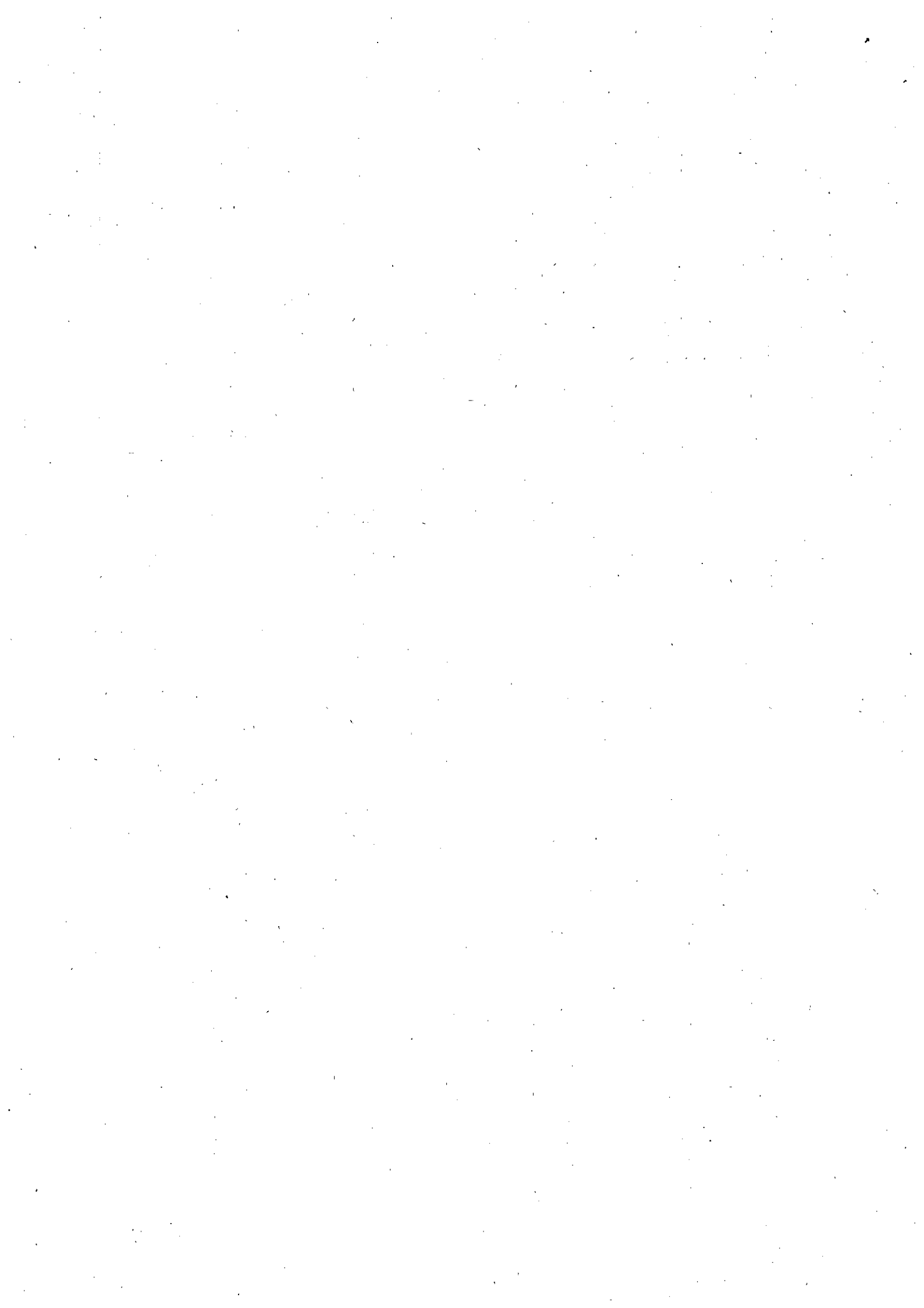


第4号議案 令和2年度長崎市一般会計補正予算(第19号)

目次	ページ
《8款 土木費 2項 道路橋りょう費》	
3目 道路橋りょう新設改良費 (歳出及び繰越明許費の補正) 1 ~ 11
5目 県施行事業費負担金 (繰越明許費の補正) 12 ~ 16
《8款 土木費 5項 都市計画費》	
3目 街路事業費 (歳出及び繰越明許費の補正) 17 ~ 24
6目 公園費 (歳出及び繰越明許費の補正) 25 ~ 26
7目 県施行事業費負担金 (繰越明許費の補正) 27 ~ 31
令和2年度主要事業の執行予定について 32



予 算 説 明 書					事 業 名	補正額
ページ	款	項	目	番号		
36~37	8 土木費	2 道路 橋りょう費	3 道路橋りょう 新設改良費	1-1	【補助】道路新設改良事業費 (社会資本整備総合交付金) 中川鳴滝3号線	千円 ▲53,900

1 概要

(1)事業目的

国庫補助である社会資本整備総合交付金を活用し、鳴滝地区の交通環境の改善及び居住環境の向上、市内交通混雑の緩和を図るため、道路の新設と拡幅改良を行うもの。

(2)補正予算理由

国庫補助事業の内示減に伴い予算を補正するもの。

2 事業内容

路線名	事業箇所	延長
中川鳴滝3号線	中川2丁目～鳴滝2丁目	1,200m

【令和2年度 当初事業内容】

工事 L=85m、用地取得 A=170 m²、建物補償 2棟、建物調査等 一式

【令和2年度 2月補正後事業内容】

工事 L=40m、用地取得 A=360 m²、工作物補償 3件、測量設計 一式

3 財源内訳

区 分	事 業 費	財 源 内 訳				
		国庫支出金※1	県支出金	地方債※2	その他	一般財源
	千円	千円	千円	千円	千円	千円
当初予算額	116,300	56,500	—	53,800	—	6,000
2月補正 (内示減分)	▲53,900	▲26,950	—	▲24,200	—	▲2,750
補正後	62,400	29,550	—	29,600	—	3,250

※1 国庫補助率 1/2

※2 起債充当率 地方負担分の90%(公共事業等債)(交付税措置率 22.2%)

中川鳴滝 3 号線



鳴滝3丁目

	(当初)		(補正後)
工事	L= 85 m	→	工事 L= 40m
用地取得	A=170 m ²	→	用地取得 A=360 m ²
建物補償	2棟	→	工作物補償 3件
建物調査等	一式	→	測量設計 一式

建物補償 2 棟の減

3 工区
L=480m

2 工区
L=380m

1 工区
L=340m

L=1,200m
W=10~12m

工作物補償 3 件の増

用地取得 A=190 m²の増

工事 L=45mの減

鳴滝高校

片淵中学校

桜馬場中学校

長崎大学
経済学部

伊良林小学校

中川2丁目

桜馬場2丁目

国道34号

凡 例	
	令和元年度まで施工箇所
	令和2年度施工予定箇所
	令和3年度以降施工予定箇所

予 算 説 明 書					事 業 名	補正額
ページ	款	項	目	番号		
36~37	8 土木費	2 道路 橋りょう費	3 道路橋りょう 新設改良費	1-2	【補助】道路新設改良事業費 (社会資本整備総合交付金) 川上町出雲線	千円 ▲20,100

1 概 要

(1)事業目的

国庫補助である社会資本整備総合交付金を活用し、川上・出雲地区における歩行者の安全性と交通の円滑化を図るため、道路の拡幅改良を行うもの。

(2)補正予算理由

国庫補助事業の内示減に伴い予算を補正するもの。

2 事業内容

路線名	事業箇所	延長
川上町出雲線	出雲1丁目～出雲3丁目	576m

【令和2年度 当初事業内容】

工事 L=60m、建物補償 1棟

【令和2年度 2月補正後事業内容】

工事 L=39m、建物補償 1棟

3 財源内訳

区 分	事 業 費	財 源 内 訳				
		国庫支出金※1	県支出金	地方債※2	その他	一般財源
当初予算額	千円 50,000	千円 24,000	千円 —	千円 23,400	千円 —	千円 2,600
2月補正 (内示減分)	▲20,100	▲10,050	—	▲9,000	—	▲1,050
補正後	29,900	13,950	—	14,400	—	1,550

※1 国庫補助率 1/2

※2 起債充当率 地方負担分の90%(公共事業等債)(交付税措置率 22.2%)

川上町出雲線





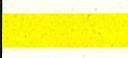
(当初) (補正後)
 工事 L=60m → L=39m
 建物補償 1棟 → 変更なし

建物補償 1棟の減

工事 L=21mの減

L=576m
 W=10.5m

建物補償 1棟の増

凡 例	
	令和元年度まで施工箇所
	令和2年度施工予定箇所
	令和3年度以降施工予定箇所

予 算 説 明 書					事 業 名	補 正 額
ページ	款	項	目	番号		
36～37	8 土木費	2 道路 橋りょう費	3 道路橋りょう 新設改良費	1-3	【補助】道路新設改良事業費 (社会資本整備総合交付金) 清水町白鳥町1号線	千円 4,600

1 概 要

(1)事業目的

国庫補助である社会資本整備総合交付金を活用し、西町地区の交通環境の改善及び居住環境の向上、歩行者の安全確保を図るため、道路の新設と拡幅改良を行うもの。

(2)補正予算理由

国庫補助事業の内示減及び国3次補正予算に伴い予算を補正するもの。

2 事業内容

路線名	事業箇所	延長
清水町白鳥町1号線	清水町～白鳥町	430m

【令和2年度 当初事業内容】

建物調査 一式

【令和2年度2月補正後事業内容】

建物調査 一式、道路詳細設計等 一式

3 財源内訳

区 分	事 業 費	財 源 内 訳				
		国庫支出金※1	県支出金	地方債※2	その他	一般財源
当初予算額	千円 12,000	千円 6,000	千円 -	千円 5,400	千円 -	千円 600
2月補正 (内示減分)	▲9,000	▲4,500	-	▲4,000	-	▲500
2月補正 (国3次補正分)	13,600	6,500	-	7,100	-	0
補 正 後	16,600	8,000	-	8,500	-	100

※1 国庫補助率 1/2

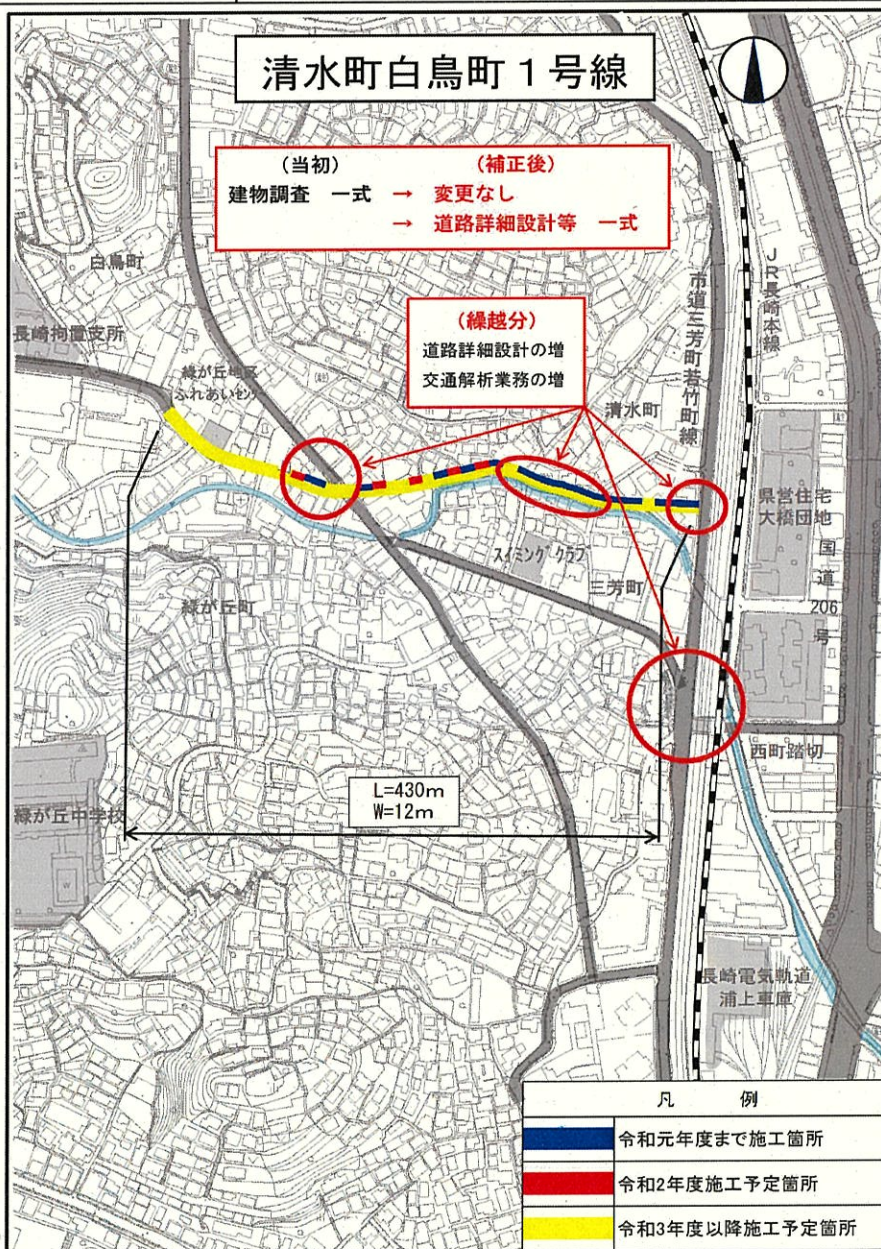
※2 起債充当率 当初予算額:地方負担分の90%(公共事業等債)(交付税措置率 22.2%)

国3次補正分:地方負担分の100%(補正予算債)(交付税措置率 50%)

8款 土木費 2項 道路橋りょう費 3目 道路橋りょう新設改良費

(単位:千円)

事業名	金額		財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
【補助】道路新設改良事業費 (社会資本整備総合交付金) 清水町白鳥町1号線	補正後 予算現額	16,600	8,000	0	8,500	0	100
【事業期間】H23～R7年度 【事業計画】延長 L=430m 幅員 W=12m	支出予定額	3,000	1,500	0	1,400	0	100
【総事業費】1,800,000千円 【進捗率】58%(R2年3月末)	繰越明許額	13,600	6,500	0	7,100	0	0
繰越事由	国の3次補正予算に伴う道路詳細設計委託が年度内に完了しない見込みであるため。						
繰越箇所の完了予定	令和3年12月						



予 算 説 明 書					事 業 名	補 正 額
ページ	款	項	目	番号		
36~37	8 土木費	2 道路 橋りょう費	3 道路橋りょう 新設改良費	1-4	【補助】道路新設改良事業費 (社会資本整備総合交付金) 大橋町赤迫1号線	千円 2,600

1 概 要

(1)事業目的

国庫補助である社会資本整備総合交付金を活用し、道路拡幅による安全性の確保とJR長崎本線との立体交差化により近接する中園踏切の交通量を軽減することで、交通の円滑化と安全性の向上を図るため、拡幅改良を行うもの。

(2)補正予算理由

国庫補助事業の内示減及び国3次補正予算に伴い予算を補正するもの。

2 事業内容

路線名	事業箇所	延長
大橋町赤迫1号線	中園町～柳谷町	60m

【令和2年度 当初事業内容】

工事 L=60m、橋梁1橋、用地取得 A=80㎡

【令和2年度2月補正後事業内容】

工事 L=60m、交差点周辺整備、橋梁1橋、用地取得 A=80㎡

3 財源内訳

区 分	事 業 費	財 源 内 訳				
		国庫支出金※1	県支出金	地方債※2	その他	一般財源
	千円	千円	千円	千円	千円	千円
当初予算額	151,000	75,000	—	68,400	—	7,600
2月補正 (内示減分)	▲13,400	▲6,700	—	▲6,000	—	▲700
2月補正 (国3次補正分)	16,000	8,000	—	8,000	—	0
補 正 後	153,600	76,300	—	70,400	—	6,900

※1 国庫補助率 1/2

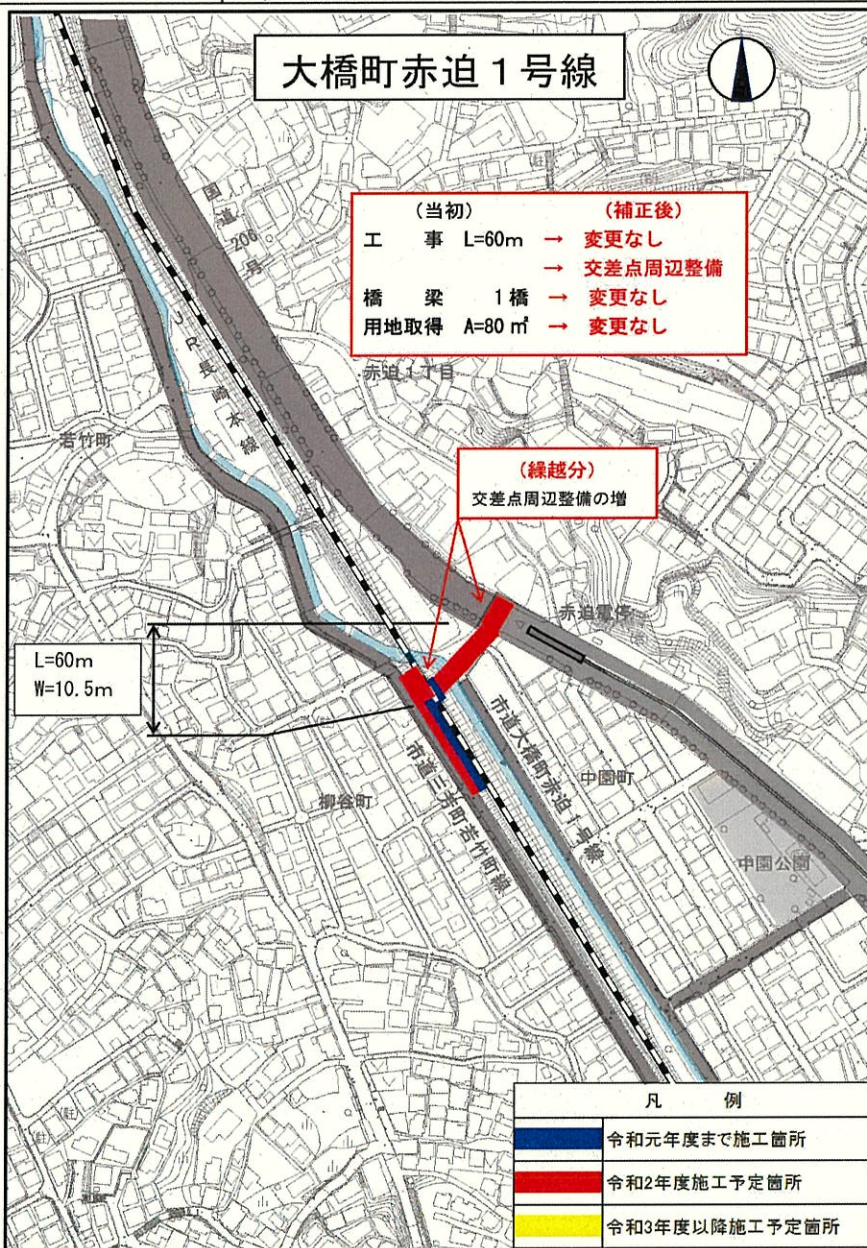
※2 起債充当率 当初予算額:地方負担分の90%(公共事業等債)(交付税措置率 22.2%)

国3次補正分:地方負担分の100%(補正予算債)(交付税措置率 50%)

8款 土木費 2項 道路橋りょう費 3目 道路橋りょう新設改良費

(単位:千円)

事業名	金額		財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
【補助】道路新設改良事業費 (社会資本整備総合交付金) 大橋町赤迫1号線 【事業期間】H20～R3年度 【事業計画】延長 L=60m 幅員 W=10.5m 【総事業費】964,000千円 【進捗率】73%(R2年3月末)	補正後 予算現額	153,600	76,300	0	70,400	0	6,900
	支出予定額	54,000	26,500	0	24,800	0	2,700
	線越明許額 (11月補正)	83,600	41,800	0	37,600	0	4,200
	線越明許額 (2月補正)	16,000	8,000	0	8,000	0	0
線越事由	国の3次補正予算に伴う工事が年度内に完了しない見込みであるため。						
線越箇所の完了予定	令和3年12月						



予 算 説 明 書					事 業 名	補 正 額
ページ	款	項	目	番号		
36~37	8 土木費	2 道路 橋りょう費	3 道路橋りょう 新設改良費	1-6	【補助】道路新設改良事業費 (社会資本整備総合交付金) 籠町稲田町1号線 (電線類地中化)	千円 23,100

1 概 要

(1)事業目的

国庫補助である社会資本整備総合交付金を活用し、唐人屋敷頭在化事業を実施している十善寺地区における良好な景観形成と災害時の減災を図るため、電線類地中化を行うもの。

(2)補正予算理由

国庫補助事業の内示減及び国3次補正予算に伴い予算を補正するもの。

2 事業内容

路線名	事業箇所	延長
籠町稲田町1号線	館内町～稲田町	250m

【令和2年度 当初事業内容】

工事(管路) L=60m

【令和2年度2月補正後事業内容】

工事(管路) L=120m

3 財源内訳

区 分	事 業 費	財 源 内 訳				
		国庫支出金※1	県支出金	地方債※2	その他	一般財源
	千円	千円	千円	千円	千円	千円
当初予算額	23,000	11,000	—	10,800	—	1,200
2月補正 (内示減分)	▲2,100	▲1,050	—	▲900	—	▲150
2月補正 (国3次補正分)	25,200	13,200	—	12,000	—	0
補 正 後	46,100	23,150	—	21,900	—	1,050

※1 国庫補助率 当初予算額:1/2

国3次補正分:55/100

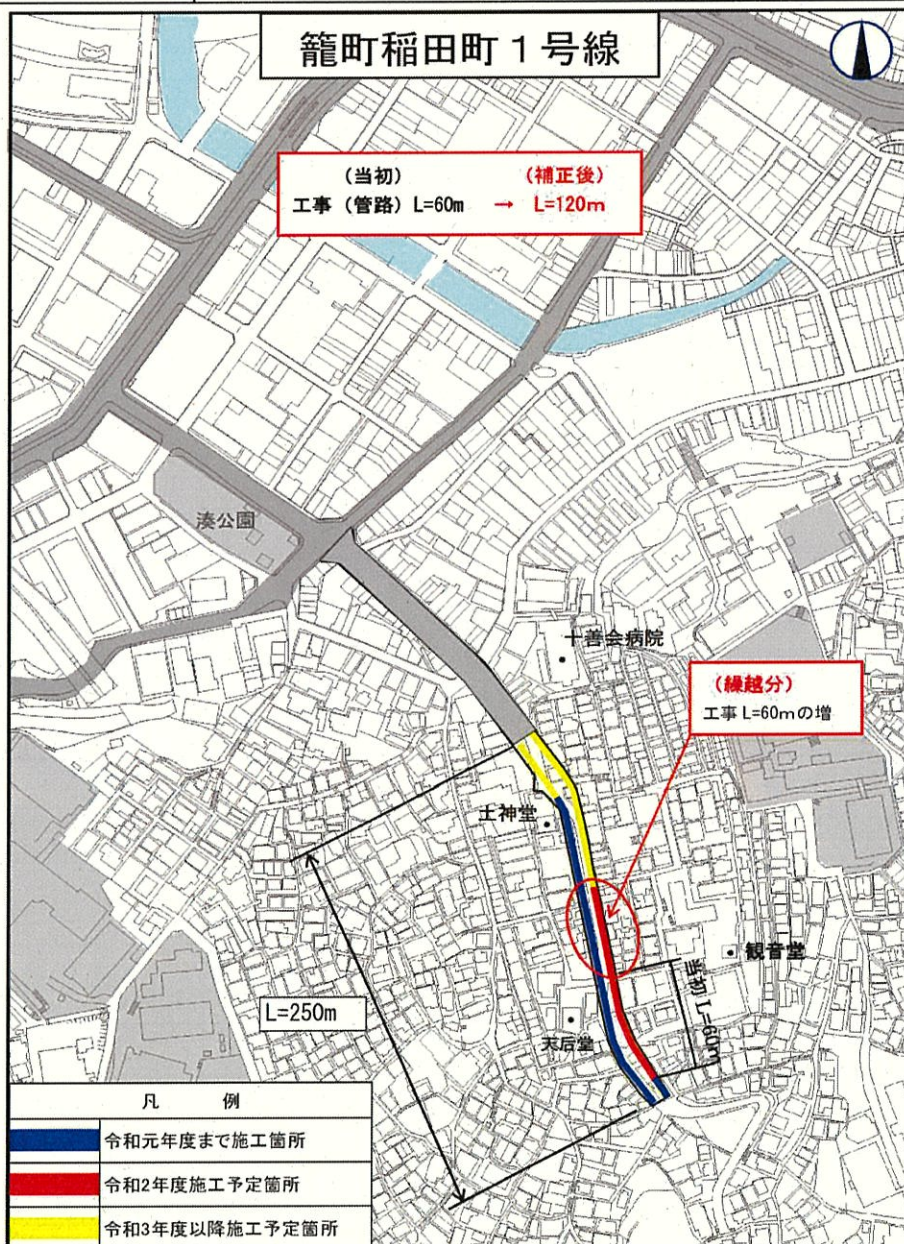
※2 起債充当率 当初予算額:地方負担分の90%(公共事業等債)(交付税措置率 22.2%)

国3次補正分:地方負担分の100%(補正予算債)(交付税措置率 50%)

8款 土木費 2項 道路橋りょう費 3目 道路橋りょう新設改良費

(単位:千円)

事業名	金額		財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
【補助】道路新設改良事業費 (社会資本整備総合交付金) 籠町稲田町1号線(電線類地中化) 【事業期間】H29～R6年度 【事業計画】延長 L=250m 【総事業費】310,000千円 【進捗率】45%(R2年3月末)	補正後 予算現額	46,100	23,150	0	21,900	0	1,050
	支出予定額	20,900	9,950	0	9,900	0	1,050
	繰越明許額	25,200	13,200	0	12,000	0	0
繰越事由	国の3次補正予算に伴う事業が年度内に完了しない見込みであるため。						
繰越箇所の完了予定	令和3年12月						



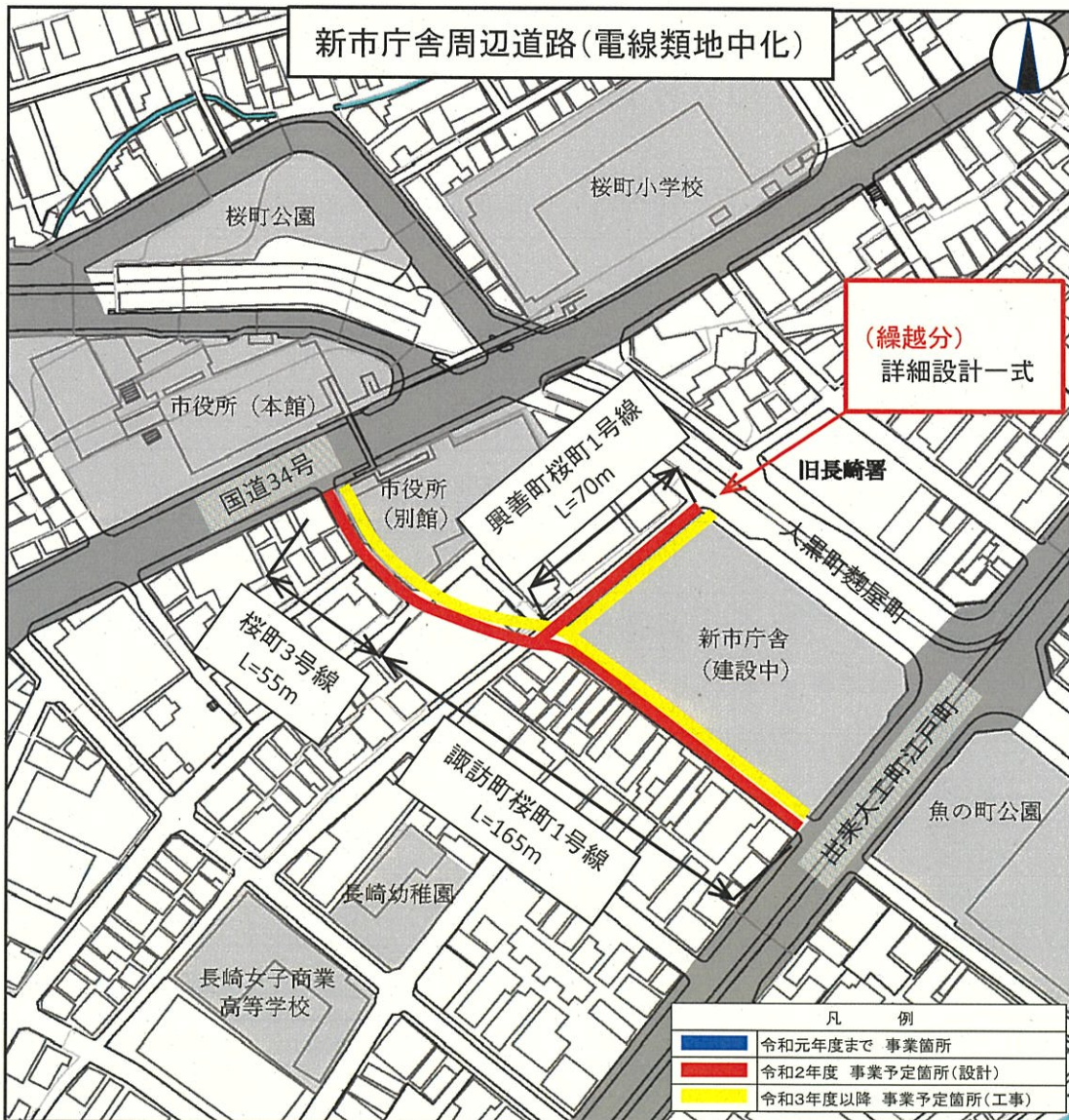
8款 土木費 2項 道路橋りょう費 3目 道路橋りょう新設改良費

(単位:千円)

事業名	金額		財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債 ^{※2}	その他	一般財源
【単独】道路新設改良事業費 新市庁舎周辺道路 (電線類地中化) 【事業期間】R2～R6年度(予定) 【事業計画】延長L=290m 【総事業費】349,200千円	予算現額 ^{※1}	12,700	6,000	0	6,000	0	700
	支出予定額	0	0	0	0	0	0
	繰越明許額	12,700	6,000	0	6,000	0	700
繰越事由	電線管理者等との配線の計画協議に不測の日数を要し、詳細設計委託が年度内に完了しない見込みであるため。						
繰越箇所の完了予定	令和3年6月						

※1:当初(9月補正)では単独事業としていたが、その後、国庫補助の活用が可能となったため、補助事業に切り替えた。(国庫補助率 対象事業費(12,000千円)の1/2)

※2:起債充当率 地方負担分(6,700千円)の90%(公共事業等債)(交付税措置率 22.2%)



【繰越明許費】 予算説明書 62～63 ページ

8 款 土木費 2 項 道路橋りょう費 5 目 県施行事業費負担金

(単位：千円)

事業名	金額		財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債※	その他	一般財源
道路橋りょう費負担金 道路事業費	予算現額	52,943	—	—	47,600	—	5,343
	支出予定額	41,016	—	—	36,900	—	4,116
	繰越明許額	11,927	—	—	10,700	—	1,227

※起債充当率 90% (地方道路等整備事業費) (交付税措置率—%)

事業内容及び財源内訳

(単位：千円)

図面 番号	路線名	事業費	財源内訳 ()内は負担割合			
			県 (8.5/10)	市(1.5/10)		
				予算現額	支出予定額	繰越明許額
1	(主)野母崎宿線 (大崎町)	77,288	65,695	11,593	11,593	—
2	(主)野母崎宿線 (春日町)					
③	(主)野母崎宿線 (為石町)	19,500	16,575	2,925	1,725	1,200
4	(主)東長崎長与線 (三ツ山町)	3,900	3,315	585	585	—
5	(主)東長崎長与線 (平間町)	45,367	38,562	6,805	6,805	—
⑥	(主)神ノ浦港長浦線 (長浦町～琴海戸根原町)	17,745	15,083	2,662	1,122	1,540
7	(主)神ノ浦港長浦線 (神浦向町)	1,950	1,658	292	292	—
8	(主)神ノ浦港長浦線 (琴海戸根町)	12,675	10,774	1,901	1,901	—
⑨	(一)長崎漁港村松線 (松崎町)	47,775	40,609	7,166	2,666	4,500
10	(一)奥ノ平時津線 (西海町桂山)	47,775	40,609	7,166	7,166	—
11	(一)深堀三和線 (深堀町6丁目)	45,825	38,951	6,874	6,874	—
⑫	(一)長与大橋町線 (昭和町)	16,575	14,088	2,487	287	2,200
⑬	(一)長崎式見港線 (茂里町)	16,575	14,088	2,487	—	2,487
計		352,950	300,007	52,943	41,016	11,927

(主)：主要地方道 (一)：一般県道 図面番号○：繰越予定路線

令和2年度 緑越明許 県施行事業費負担金 対象箇所図

道路橋りょう費

8 道路事業費
(主) 神ノ浦港長浦線
(琴海戸根町)

緑 ⑥ 道路事業費
(主) 神ノ浦港長浦線
(長浦町～琴海戸根原町)

10 道路事業費
(一) 奥ノ平時津線
(西海町桂山)

7 道路事業費
(主) 神ノ浦港長浦線
(神浦向町)

緑 ⑨ 道路事業費
(一) 長崎漁港村松線
(松崎町)

緑 ⑫ 道路事業費
(一) 長与大橋町線
(昭和町)

緑 ⑬ 道路事業費
(一) 長崎式見港線
(茂里町)

5 道路事業費
(主) 東長崎長与線
(平間町)

4 道路事業費
(主) 東長崎長与線
(三ツ山町)

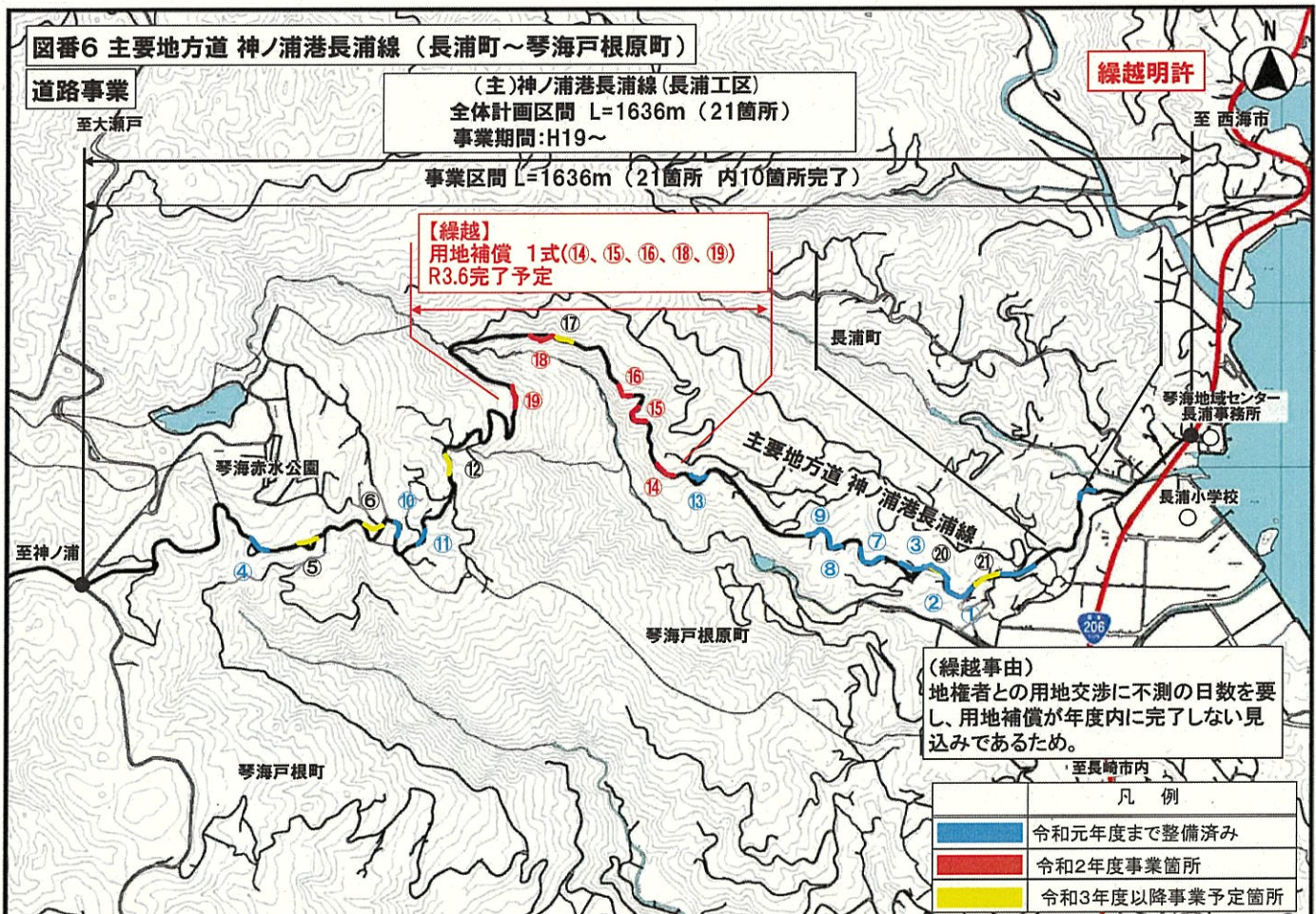
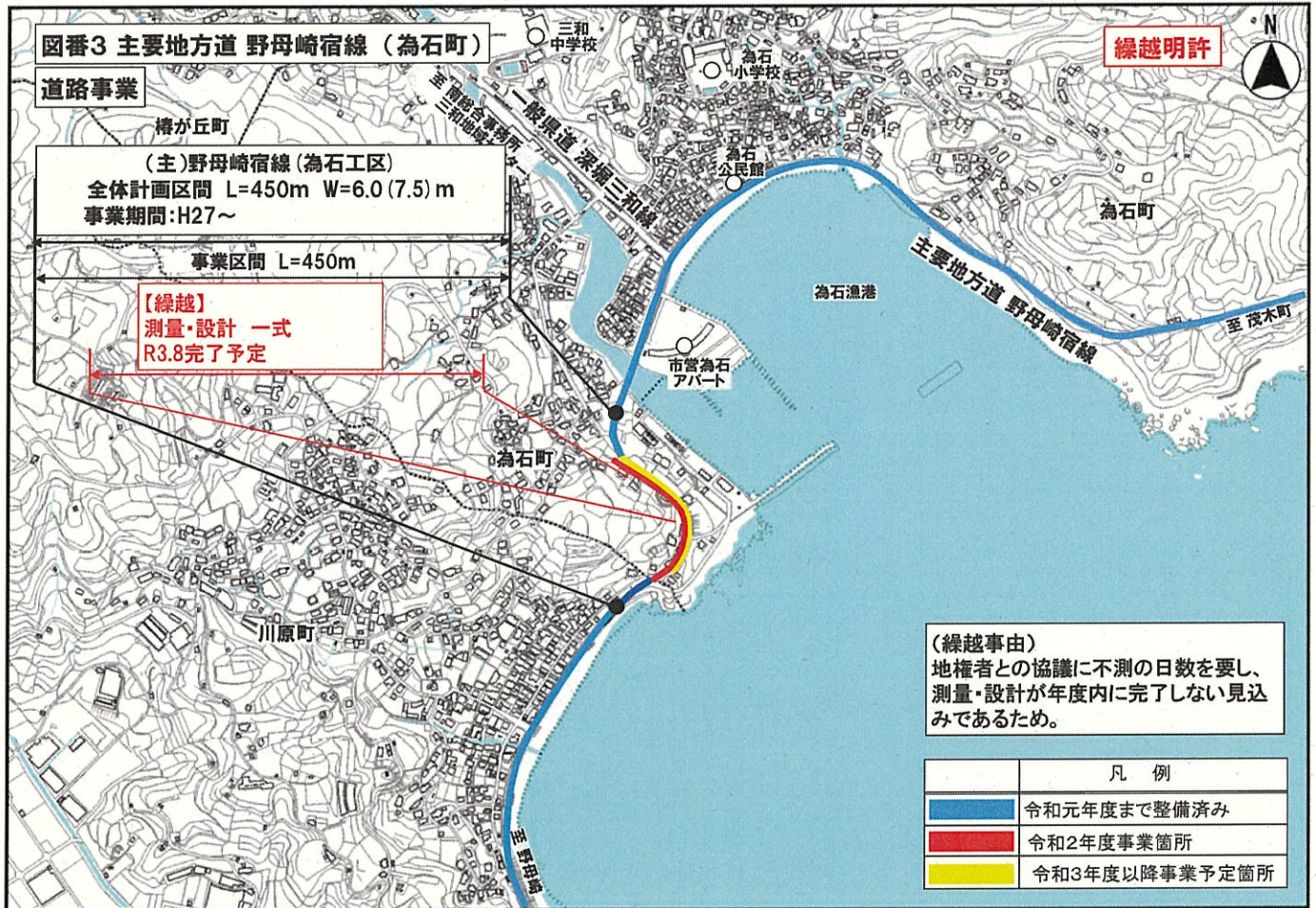
1、2 道路事業費
(主) 野母崎宿線(網場～千々)
(大崎町、春日町)

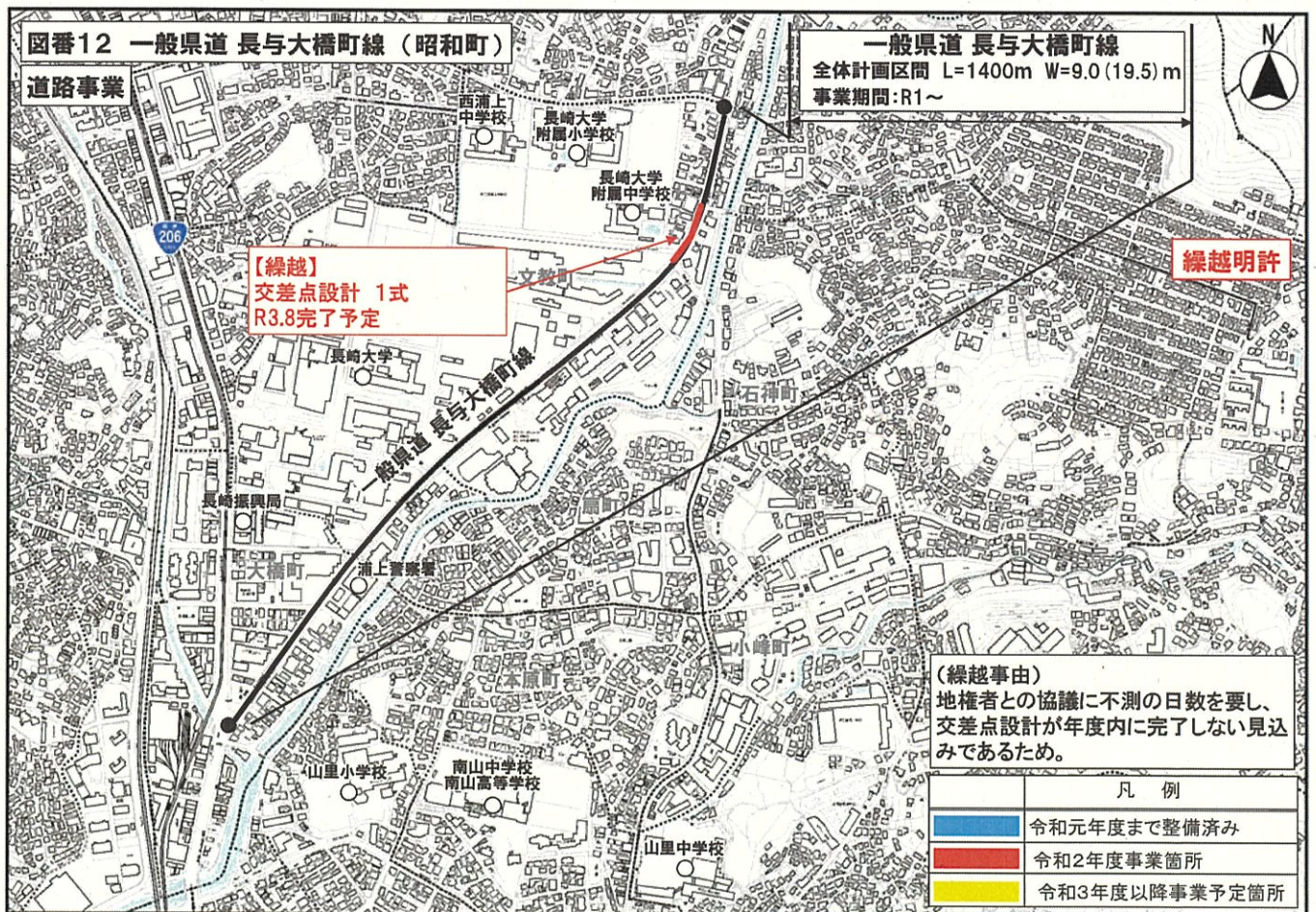
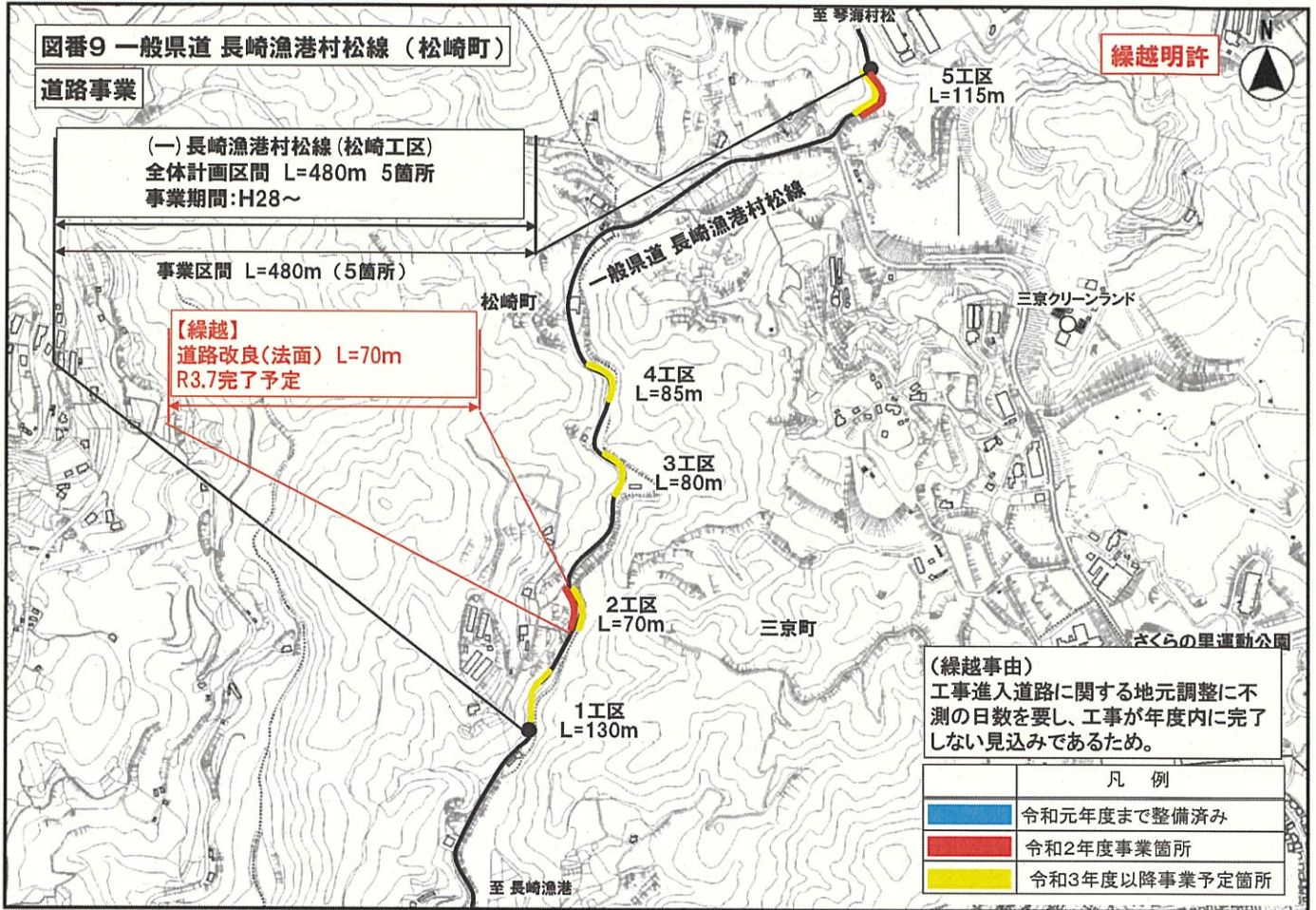
11 道路事業費
(一) 深堀三和線
(深堀町6丁目)

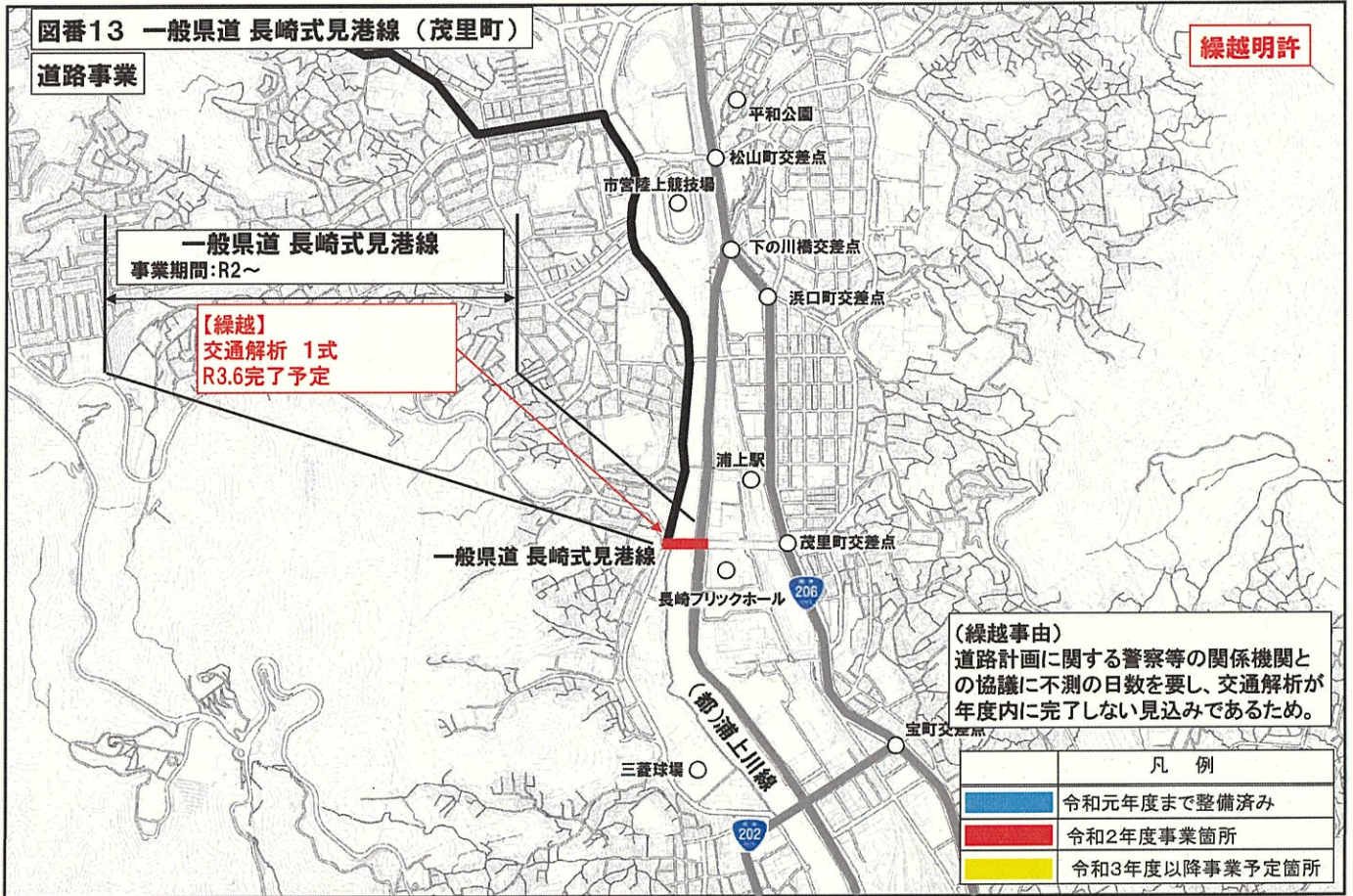
緑 ③ 道路事業費
(主) 野母崎宿線 (為石町)

(主) : 主要地方道
(一) : 一般県道

凡 例	
高速自動車国道	———
一般国道	———
一般県道	———
主要地方道	———
一般地方道	———
市道	———
町道	———
村道	———
新設計画区域	———
河川	———
境界	———
測量地	———







予 算 説 明 書					事 業 名	補正額
ページ	款	項	目	番号		
38～39	8 土木費	5 都市 計画費	3 街路 事業費	1-1	【補助】都市計画街路整備事業費 (社会資本整備総合交付金) 新地町稲田町線	千円 ▲1,900

1 概 要

(1)事業目的

国庫補助である社会資本整備総合交付金を活用し、十善寺地区の交通環境及び居住環境の向上と、唐人屋敷顕在化事業と合わせて地区の活性化を図るため、道路の拡幅改良を行うもの。

(2)補正予算理由

国庫補助事業の内示減及び国3次補正予算に伴い予算を補正するもの。

2 事業内容

路線名	事業箇所	延長
新地町稲田町線	籠町～稲田町	400m

【令和2年度 当初事業内容】

工事 L=100m、用地取得 A=60 m²、建物補償 3棟、建物調査等 一式

【令和2年度 2月補正後事業内容】

工事 L=200m、建物補償 3棟、建物調査等 一式

3 財源内訳

区 分	事 業 費	財 源 内 訳				
		国庫支出金※1	県支出金	地方債※2	その他	一般財源
	千円	千円	千円	千円	千円	千円
当初予算額	70,000	33,500	—	32,800	—	3,700
2月補正 (内示減分)	▲13,400	▲6,700	—	▲6,000	—	▲700
2月補正 (国3次補正分)	11,500	5,500	—	6,000	—	0
補正後	68,100	32,300	—	32,800	—	3,000

※1 国庫補助率 1/2

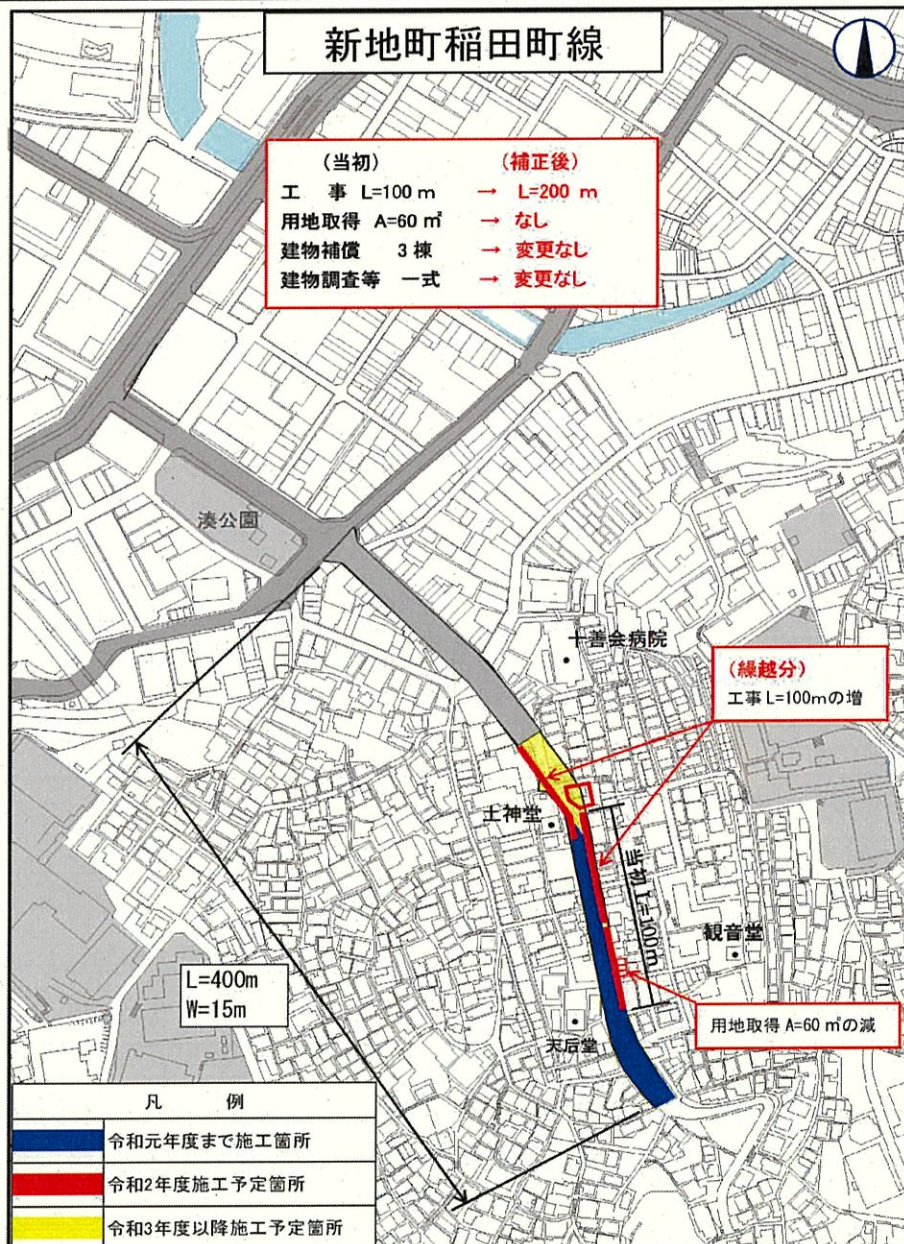
※2 起債充当率 当初予算額:地方負担分の90%(公共事業等債)(交付税措置率 22.2%)

国3次補正分:地方負担分の100%(補正予算債)(交付税措置率 50%)

8款 土木費 5項 都市計画費 3目 街路事業費

(単位:千円)

事業名	金額		財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
【補助】都市計画街路整備事業費 (社会資本整備総合交付金) 新地町稲田町線 【事業期間】H12～R4年度 【事業計画】延長 L=400m 幅員 W=15m 【総事業費】4,100,000千円 【進捗率】78%(R2年3月末)	補正後 予算現額	68,100	32,300	0	32,800	0	3,000
	支出予定額	35,700	17,100	0	16,800	0	1,800
	繰越明許額 (11月補正)	20,900	9,700	0	10,000	0	1,200
	繰越明許額 (2月補正)	11,500	5,500	0	6,000	0	0
繰越事由	国の3次補正予算に伴う事業が年度内に完了しない見込みであるため。						
繰越箇所の完了予定	令和3年12月						



予 算 説 明 書					事 業 名	補正額
ページ	款	項	目	番号		
38～39	8 土木費	5 都市 計画費	3 街路 事業費	1-2	【補助】都市計画街路整備事業費 (社会資本整備総合交付金) 道の尾駅前線	千円 ▲18,100

1 概 要

(1)事業目的

国庫補助である社会資本整備総合交付金を活用し、交通混雑の解消や道ノ尾駅へのアクセス向上及び良好な都市環境の確保を図るもの。

(2)補正予算理由

国庫補助事業の内示減に伴い予算を補正するもの。

2 事業内容

路線名	事業箇所	延長
道の尾駅前線	葉山1丁目～岩屋町	200m

【令和2年度 当初事業内容】

工事 L=45m、交差点詳細設計等 一式

【令和2年度 2月補正後事業内容】

交差点詳細設計等 一式

3 財源内訳

区 分	事 業 費	財 源 内 訳				
		国庫支出金※1	県支出金	地方債※2	その他	一般財源
当初予算額	千円 20,000	千円 9,500	千円 -	千円 9,400	千円 -	千円 1,100
2月補正 (内示減分)	▲18,100	▲9,050	-	▲8,100	-	▲950
補 正 後	1,900	450	-	1,300	-	150

※1 国庫補助率 1/2

※2 起債充当率 地方負担分の90%(公共事業等債)(交付税措置率 22.2%)

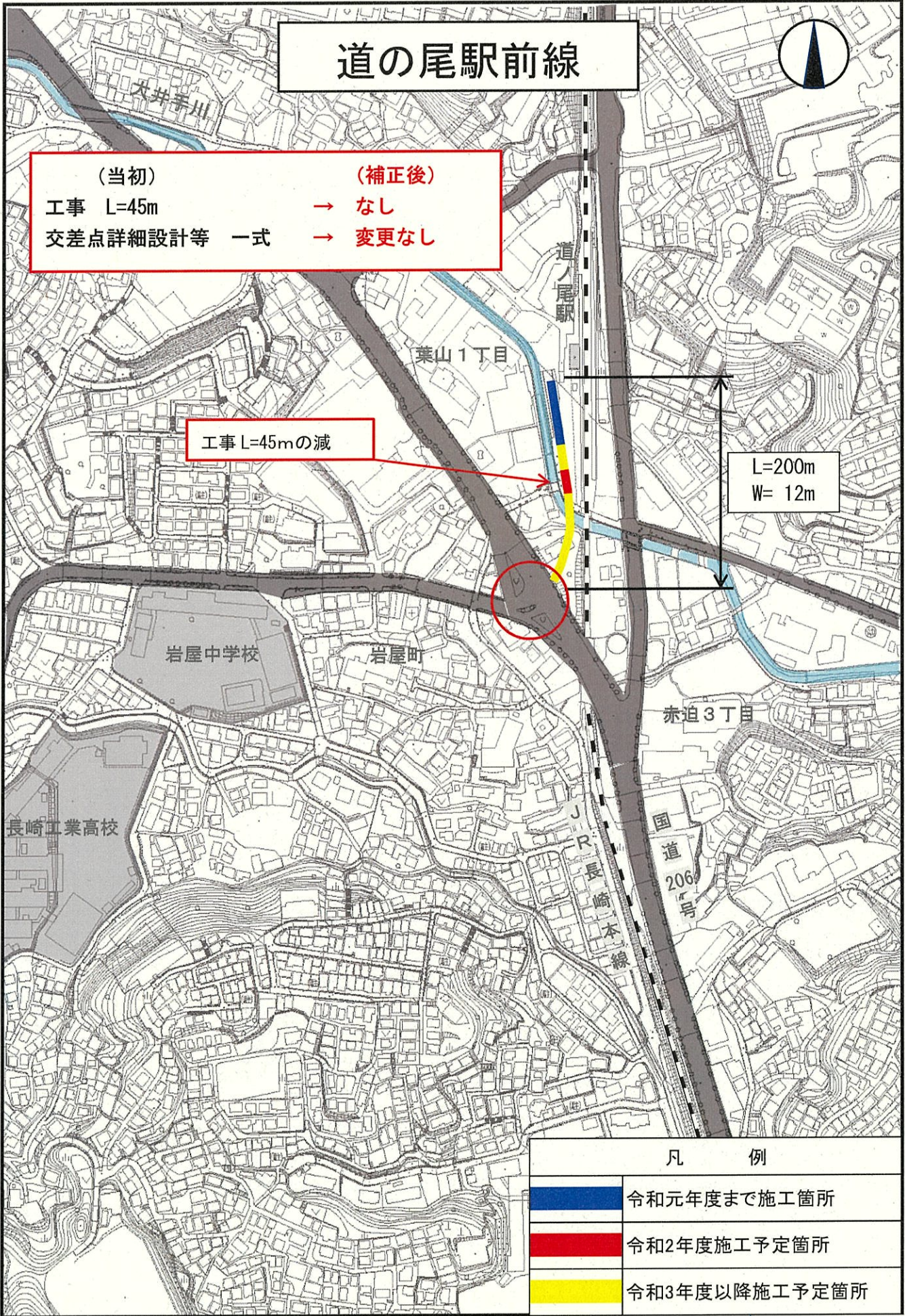
道の尾駅前線



(当初)	(補正後)
工事 L=45m	→ なし
交差点詳細設計等 一式	→ 変更なし

工事 L=45mの減

L=200m
W= 12m



凡 例	
	令和元年度まで施工箇所
	令和2年度施工予定箇所
	令和3年度以降施工予定箇所

予 算 説 明 書					事 業 名	補正額
ページ	款	項	目	番号		
38～39	8 土木費	5 都市 計画費	3 街路 事業費	1-3	【補助】都市計画街路整備事業費 (社会資本整備総合交付金) 銅座町松が枝町線(銅座工区)	千円 ▲43,900

1 概要

(1)事業目的

国庫補助である社会資本整備総合交付金を活用し、まちなか(銅座地区)の賑いの再生及び防災性の向上と交通環境の改善を図るため、道路の新設と拡幅改良を行うもの。

また、銅座川の沿道は、歩いて楽しめるプロムナードとして整備するもの。

(2)補正予算理由

国庫補助事業の内示減及び国3次補正予算に伴い予算を補正するもの。

2 事業内容

路線名	事業箇所	延長
銅座町松が枝町線(銅座工区)	銅座町～籠町	420m

【令和2年度 当初事業内容】

工事 L=20m、用地取得 A=135 m²、建物補償 4棟、交差点解析等 一式

【令和2年度 2月補正後事業内容】

工事 L=20m、用地取得 A=149 m²、建物補償 5棟、交差点解析等 一式

3 財源内訳

区 分	事 業 費	財 源 内 訳				
		国庫支出金※1	県支出金	地方債※2	その他	一般財源
当初予算額	千円 347,800	千円 168,900	千円 —	千円 161,000	千円 —	千円 17,900
2月補正 (内示減分)	▲145,400	▲72,700	—	▲65,400	—	▲7,300
2月補正 (国3次補正分)	101,500	48,391	—	53,100	—	9
補正後	303,900	144,591	—	148,700	—	10,609

※1 国庫補助率 1/2

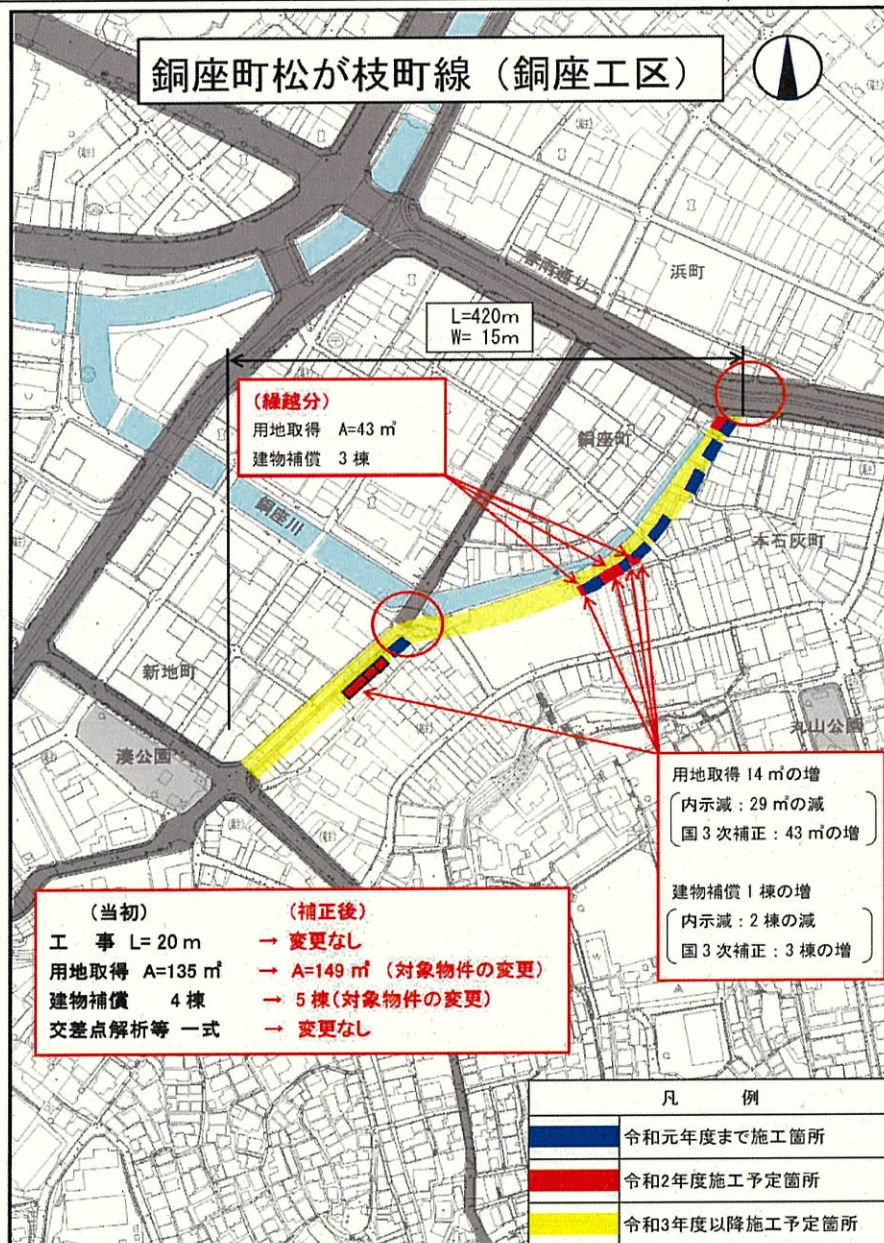
※2 起債充当率 当初予算額:地方負担分の90%(公共事業等債)(交付税措置率 22.2%)

国3次補正分:地方負担分の100%(補正予算債)(交付税措置率 50%)

8款 土木費 5項 都市計画費 3目 街路事業費

(単位:千円)

事業名	金額		財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
【補助】都市計画街路整備事業費 (社会資本整備総合交付金) 銅座町松が枝町線(銅座工区) 【事業期間】H27～R6年度 【事業計画】延長 L=420m 幅員 W=15m 【総事業費】4,621,000千円 【進捗率】26%(R2年3月末)	補正後 予算現額	303,900	144,591	0	148,700	0	10,609
	支出予定額	187,400	88,700	0	88,900	0	9,800
	繰越明許額 (11月補正)	15,000	7,500	0	6,700	0	800
	繰越明許額 (2月補正)	101,500	48,391	0	53,100	0	9
繰越事由	国の3次補正予算に伴う事業が年度内に完了しない見込みであるため。						
繰越箇所の完了予定	令和3年12月						



予 算 説 明 書					事 業 名	補正額
ページ	款	項	目	番号		
38～39	8 土木費	5 都市 計画費	3 街路 事業費	1-4	【補助】都市計画街路整備事業費 (社会資本整備総合交付金) 片淵線(新大工工区)	千円 21,000

1 概 要

(1)事業目的

国庫補助である社会資本整備総合交付金を活用し、まちなか(新大工地区)の回遊性の向上及び歩行者の安全性確保、交通環境の改善を図るため、道路の拡幅改良を行う。

(2)補正予算理由

国庫補助事業の国3次補正予算に伴い予算を補正するもの。

2 事業内容

路線名	事業箇所	延長
片淵線(新大工工区)	新大工町～片淵2丁目	270m

【令和2年度当初事業内容】

なし

【令和2年度2月補正後事業内容】

工事 L=100m

3 財源内訳

区 分	事 業 費	財 源 内 訳				
		国庫支出金※1	県支出金	地方債※2	その他	一般財源
当初予算額	千円 —	千円 —	千円 —	千円 —	千円 —	千円 —
2月補正 (国3次補正分)	21,000	10,000	—	11,000	—	0
補正後	21,000	10,000	—	11,000	—	0

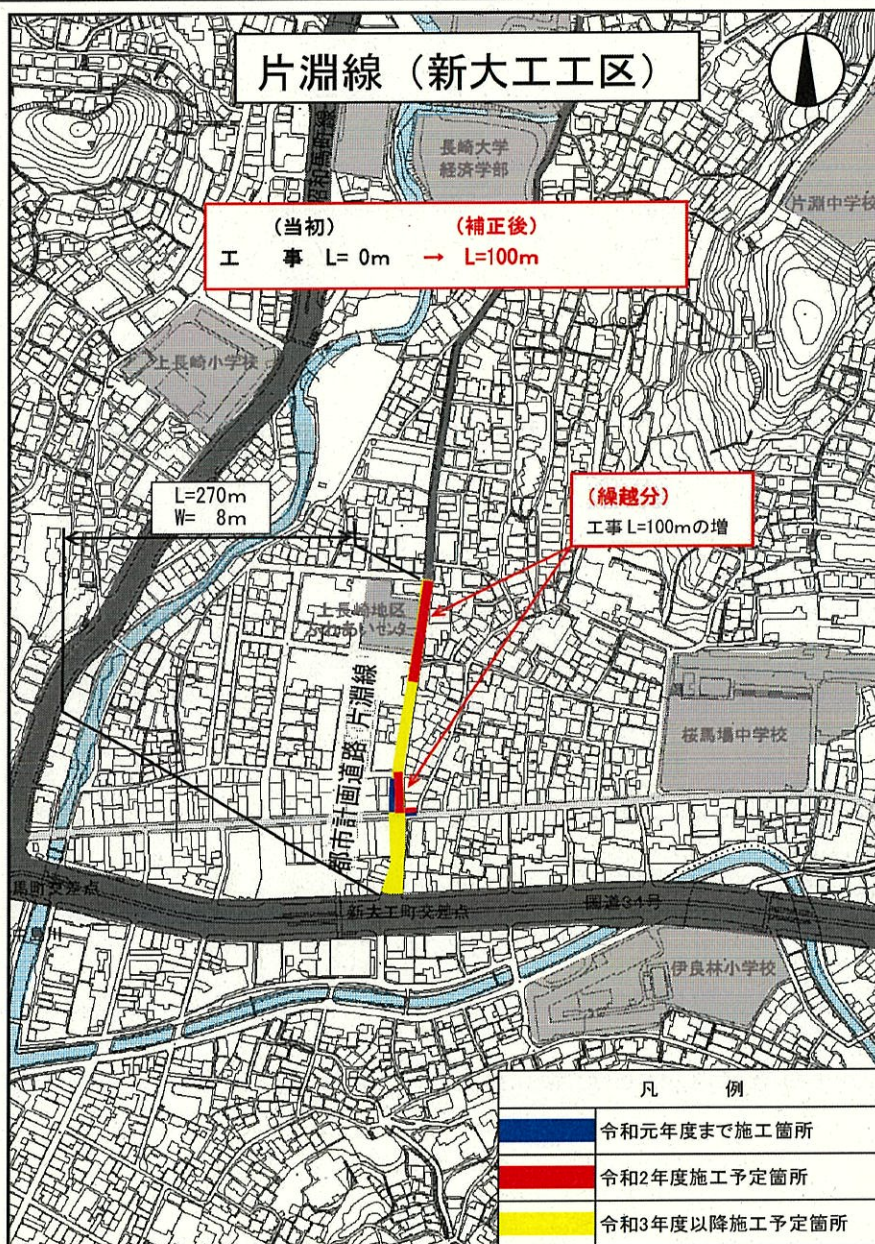
※1 国庫補助率 1/2

※2 起債充当率 国3次補正分:地方負担分の100%(補正予算債)(交付税措置率50%)

8款 土木費 5項 都市計画費 3目 街路事業費

(単位:千円)

事業名	金額		財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
【補助】都市計画街路整備事業費 (社会資本整備総合交付金) 片淵線(新大工工区)	補正後 予算現額	21,000	10,000	0	11,000	0	0
【事業期間】H28～R6年度 【事業計画】延長 L=270m 幅員 W=8m 【総事業費】480,000千円 【進捗率】32%(R2年3月末)	支出予定額	0	0	0	0	0	0
	繰越明許額	21,000	10,000	0	11,000	0	0
繰越事由	国の3次補正予算に伴う工事が年度内に完了しない見込みであるため。						
繰越箇所の完了予定	令和3年12月						



予 算 説 明 書					事 業 名	補正額
ページ	款	項	目	番号		
40～41	8 土木費	5 都市 計画費	6 公園費	2-1	【補助】公園等施設整備事業費 金比羅公園	千円 34,800

1 概 要

(1)事業目的

国庫補助である社会資本整備総合交付金を活用し、金比羅公園において、園路や駐車場等の整備を行い、公園利用者の利便性確保と身近に自然が感じられる公園としての機能向上を図るため、整備を行うもの。

(2)補正予算理由

国庫補助事業の内示減及び国3次補正予算に伴い予算を補正するもの。

2 事業内容

公園名	事業箇所	面積
金比羅公園	立山5丁目ほか	21ha

【令和2年度 当初事業内容】

工事 L=50m、用地取得 A=800㎡、保安林指定解除業務委託 一式

【令和2年度 2月補正後事業内容】

工事 L=90m、用地取得 A=440㎡、保安林指定解除業務委託 一式、
支障物件移設補償 1件

3 財源内訳

区 分	事 業 費	財 源 内 訳				
		国庫支出金※1	県支出金	地方債※2	その他	一般財源
	千円	千円	千円	千円	千円	千円
当初予算額	36,500	15,750	—	18,300	—	2,450
2月補正 (内示減分)	▲1,200	▲600	—	▲500	—	▲100
2月補正 (国3次補正分)	36,000	13,500	—	22,500	—	0
補正後	71,300	28,650	—	40,300	—	2,350

※1 国庫補助率 工事費・委託料 1/2、用地費・補償費 1/3

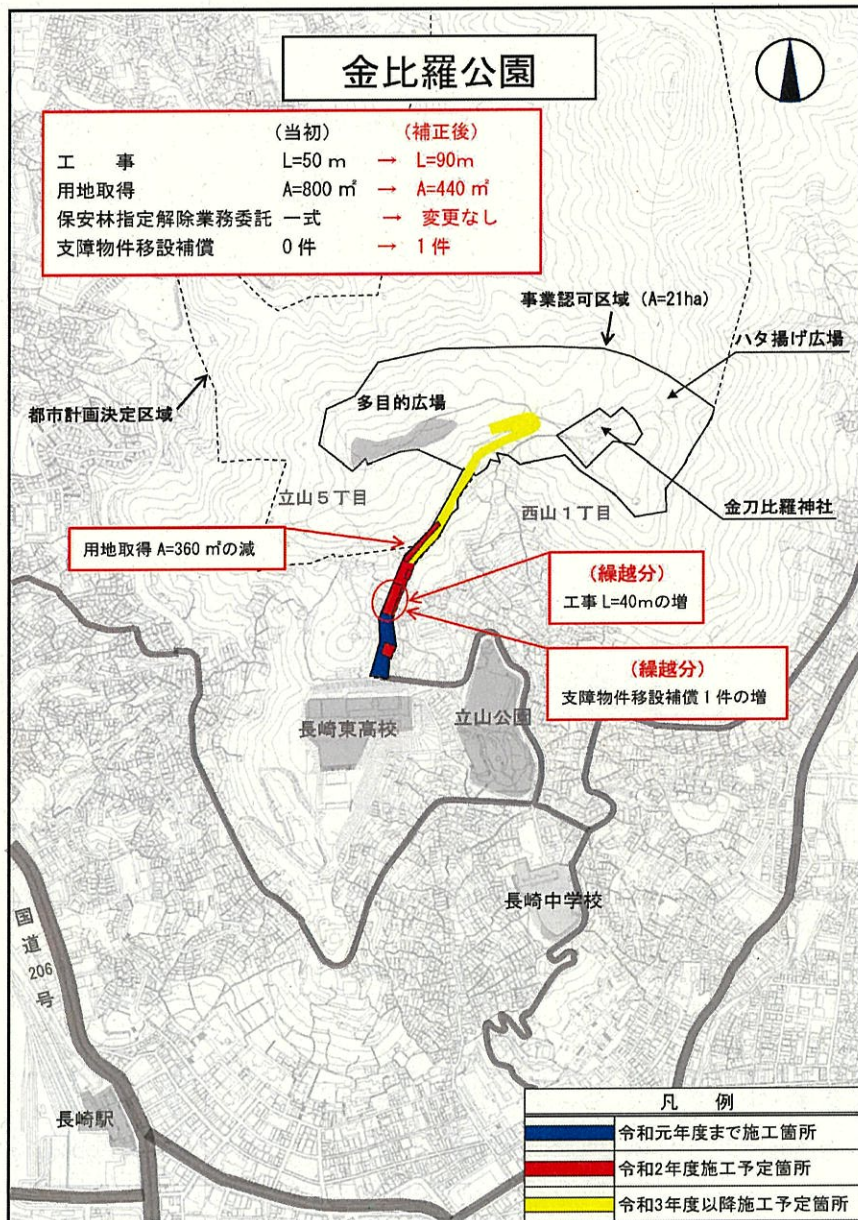
※2 起債充当率 当初予算額:地方負担分の90%(公共事業等債)(交付税措置率 22.2%)

国3次補正分:地方負担分の100%(補正予算債)(交付税措置率 50%)

8款 土木費 5項 都市計画費 6目 公園費

(単位:千円)

事業名	金額		財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
【補助】公園等施設整備事業費 金比羅公園 【事業期間】H22～R3年度 【事業計画】面積 A=21ha 【総事業費】612,000千円 【進捗率】11%(R2年3月末)	補正後 予算現額	71,300	28,650	0	40,300	0	2,350
	支出予定額	29,740	12,650	0	15,200	0	1,890
	繰越明許額 (11月補正)	5,560	2,500	0	2,600	0	460
	繰越明許額 (2月補正)	36,000	13,500	0	22,500	0	0
繰越事由	国の3次補正予算に伴う事業が年度内に完了しない見込みであるため。						
繰越箇所の完了予定	令和3年10月						



【繰越明許費】 予算説明書 68～69 ページ

8 款 土木費 5 項 都市計画費 7 目 県施行事業費負担金

(単位：千円)

事業名	金額		財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債※	その他	一般財源
都市計画費負担金 社会資本整備 総合交付金 事業費	補正後 予算現額	172,000	—	—	157,000	—	15,000
	支出予定額	129,000	—	—	116,100	—	12,900
	繰越明許額 (18号補正分)	22,000	—	—	22,000	—	—
	繰越明許額 (19号補正分)	21,000	—	—	18,900	—	2,100
	繰越明許額 合計	43,000	—	—	40,900	—	2,100
都市計画費負担金 街路事業費	予算現額	25,000	—	—	—	—	25,000
	支出予定額	13,000	—	—	—	—	13,000
	繰越明許額 (19号補正分)	12,000	—	—	—	—	12,000
都市計画費負担金 旧地方特定道路 整備事業費	予算現額	30,000	—	—	27,000	—	3,000
	支出予定額	22,000	—	—	19,800	—	2,200
	繰越明許額 (19号補正分)	8,000	—	—	7,200	—	800
合 計	補正後 予算現額	227,000	—	—	184,000	—	43,000
	支出予定額	164,000	—	—	135,900	—	28,100
	繰越明許額 (18号補正分)	22,000	—	—	22,000	—	—
	繰越明許額 (19号補正分)	41,000	—	—	26,100	—	14,900
	繰越明許額 合計	63,000	—	—	48,100	—	14,900

※ 起債充当率 社会資本整備総合交付金事業費：90%（公共事業等債）（交付税措置率22.2%）

旧地方特定道路整備事業費：90%（地方道路等整備事業債）（交付税措置率—%）

事業内容及び財源内訳

(1) 社会資本整備総合交付金事業費 (19号補正) (単位:千円)

図面番号	路線名	事業費	財源内訳 ()内は負担割合				
			国 (5.75/10)	県 (3.25/10)	市(1/10)		
					予算現額	支出予定額	繰越明許額
①	補(都)滑石町線 (大神宮工区)	1,500,000	862,500	487,500	150,000	129,000	21,000
繰越事由		県施行事業が、地権者との用地交渉等に不測の日数を要し、年度内に完了しない見込みであるため。					
繰越箇所の完了予定		令和4年3月					

補: 補助事業 (都): 都市計画道路

(2) 街路事業費 (単位:千円)

図面番号	路線名	事業費	内訳 ()内は負担割合				
			国 (一)	県 (5/10)	市(5/10)		
					予算現額	支出予定額	繰越明許額
②	単(地高)長崎南北 幹線道路(調査)	50,000	—	25,000	25,000	13,000	12,000
繰越事由		県施行事業が、道路計画に関する警察等の関係機関との協議に不測の日数を要し、年度内に完了しない見込みであるため。					
繰越箇所の完了予定		令和3年6月					

単: 県単独事業 (地高): 地域高規格道路

(3) 旧地方特定道路整備事業費 (単位:千円)

図面番号	路線名	事業費	内訳 ()内は負担割合				
			国 (一)	県 (8/10)	市(2/10)		
					予算現額	支出予定額	繰越明許額
③	単(都)滑石町線 (大神宮工区)	150,000	—	120,000	30,000	22,000	8,000
繰越事由		県施行事業が、建物解体に不測の日数を要し、年度内に完了しない見込みであるため。					
繰越箇所の完了予定		令和3年9月					

単: 県単独事業 (都): 都市計画道路

(4) 合計 (単位:千円)

都市計画費負担金	事業費	内訳				
		国	県	市		
				予算現額	支出予定額	繰越明許額
合計	1,700,000	862,500	632,500	205,000	164,000	41,000

令和2年度 緑越明許 県施行事業費負担金 対象箇所図

都市計画費

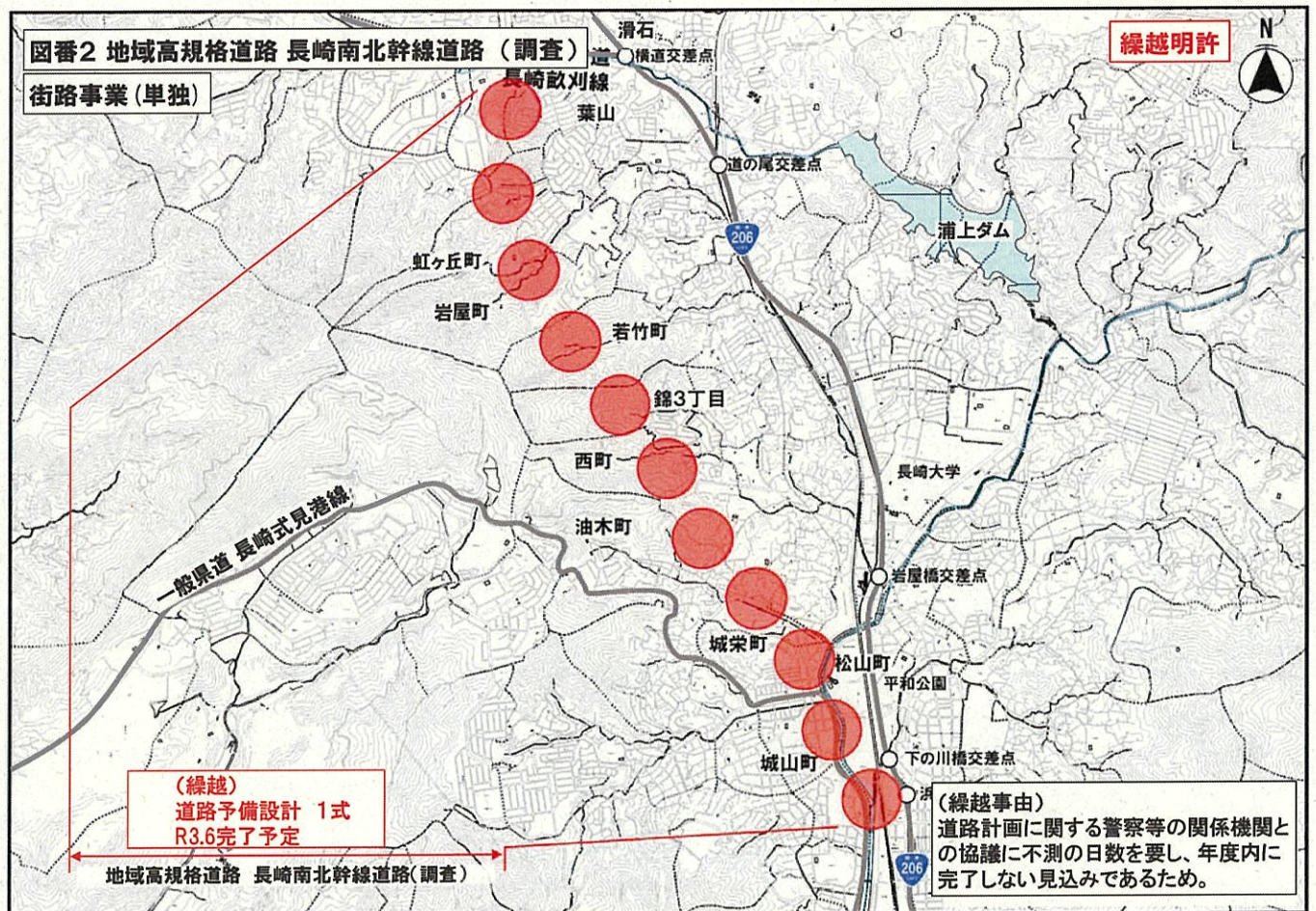
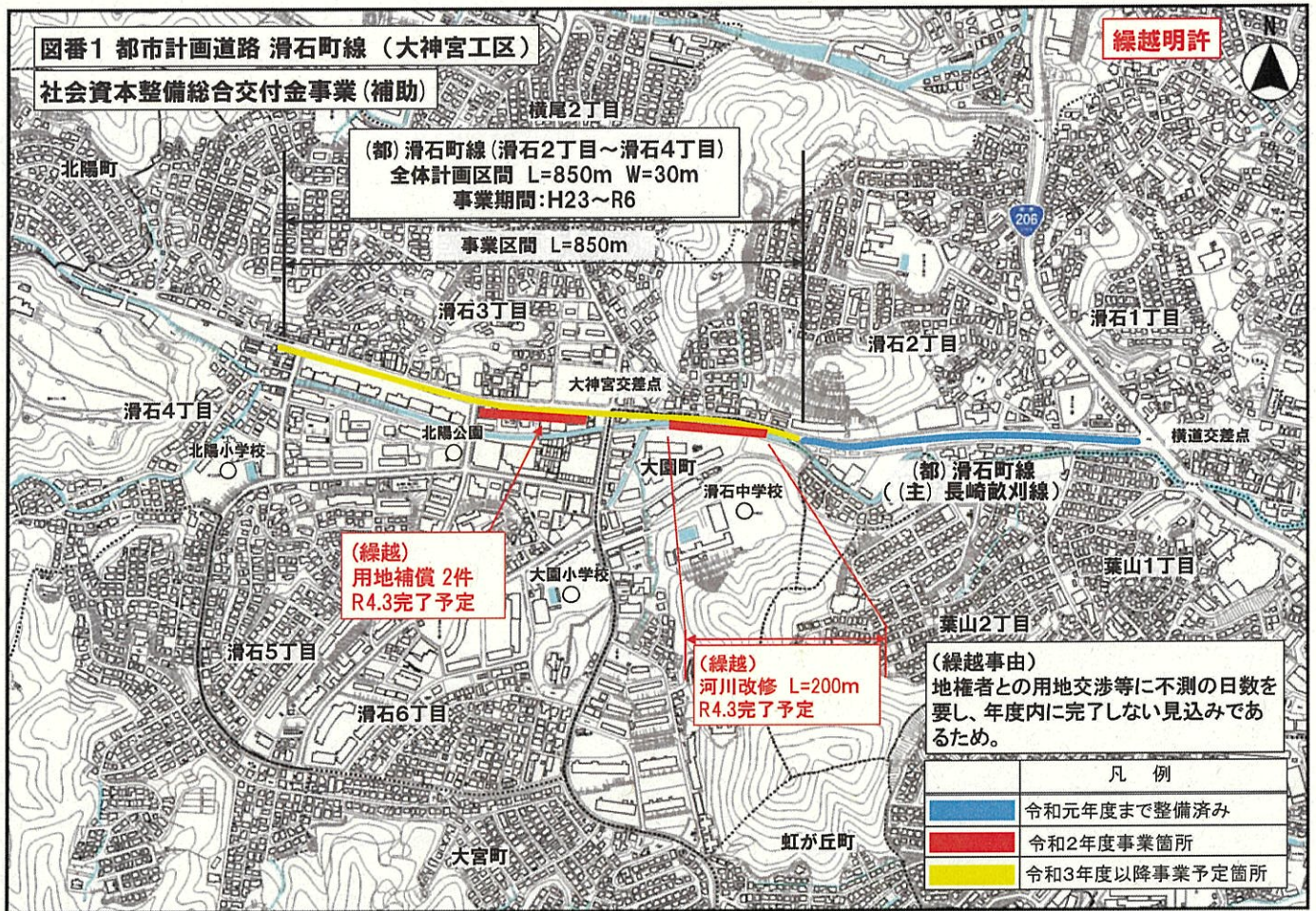
緑 ① 社会資本整備総合交付金事業費(補助)
(都)滑石町線(大神宮工区)

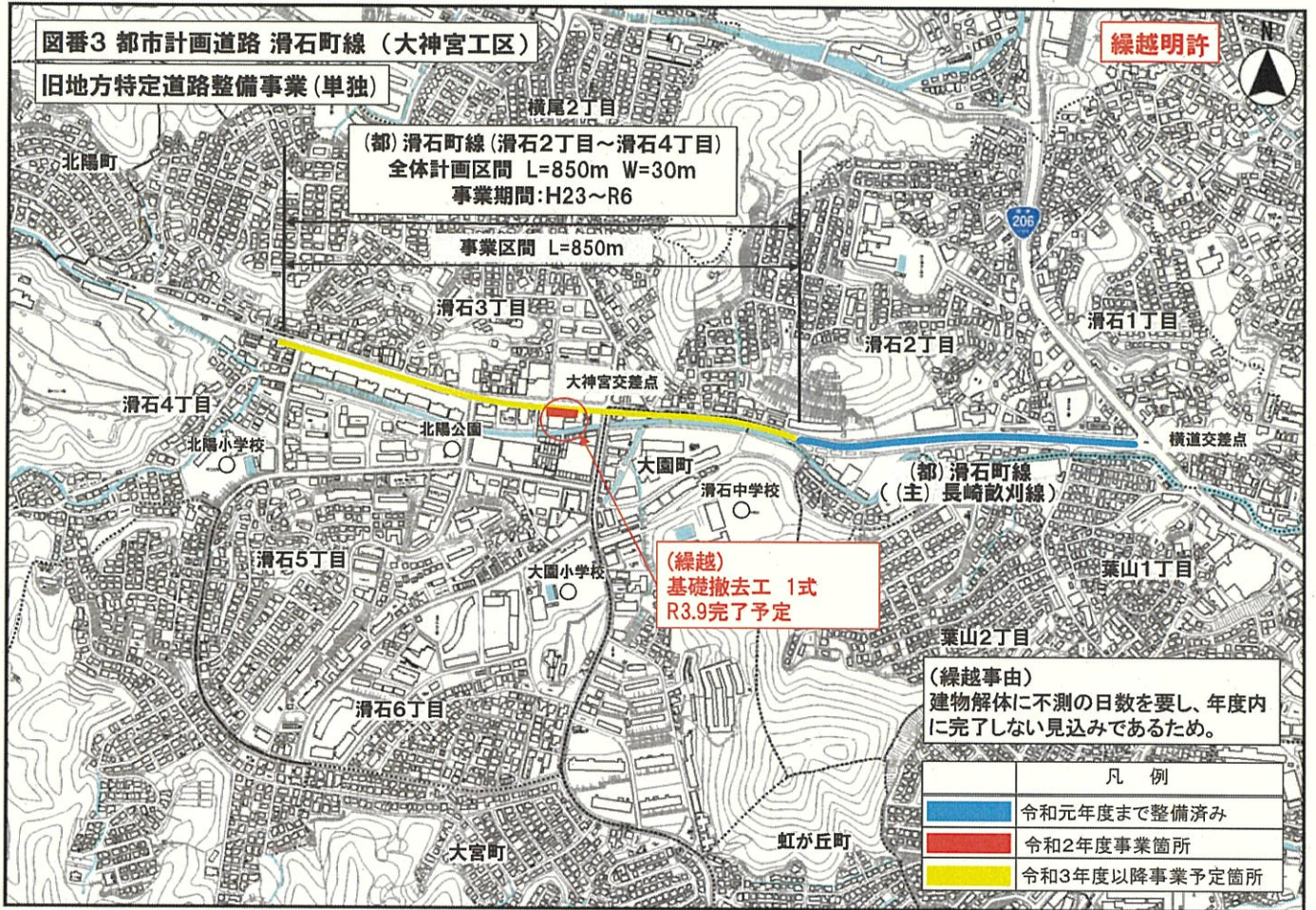
緑 ③ 旧地方特定道路整備事業費(単独)
(都)滑石町線(大神宮工区)

緑 ② 街路事業費(単独)
(地高)長崎南北幹線道路(調査)

(都) : 都市計画道路
(地高) : 地域高規格道路

凡 例	
高速自動車道路	——
一般国道	——
一般道(補助)	——
主要地方道(一般道)	——
旧道	——
一般新道	——
河川	——
市界	——
町界	——
村界	——
新市町界区域	——
区画整理界	——
境界	——
風致地区	——







令和2年度主要事業の執行予定について

令和3年2月時点(単位:千円)

区分	番号	事業実施箇所	当初 予算額 (A)	内示減額 (B)	国3次 補正額 (C)	補正後額 (D =A+B+C)	執行 予定額 (E)	当初予算の内容 → 補正後の内容 ※は補足説明	全体計画及び進捗率				
									事業期間	事業計画	総事業費	進捗率	
												R1 (R2.3月末)	R2見込み (R3.3月末)
道路	1	江平浜平線	165,000	0	0	165,000	165,000	工事L=260m 道路詳細設計等一式 →変更なし →変更なし	H9年度～R5年度	延長 L=2,260m 幅員 W=9.75m	3,900,000	80%	86%
	2	中川鳴滝3号線	116,300	▲ 53,900	0	62,400	62,400	工事L=85m 用地取得A=170㎡ 建物補償2棟 建物調査等一式 →工事L=40m →用地取得A=360㎡ →工作物補償3件 →測量設計一式 ※残りは次年度以降実施 ※内容の見直しによる修正 ※内容の見直しによる修正 ※内容の見直しによる修正	H12年度～R7年度	延長 L=1,200m 幅員 W=10～12m	4,100,000	41%	42%
	3	川上町出雲線	50,000	▲ 20,100	0	29,900	29,900	工事L=60m 建物補償1棟 →工事L=39m →変更なし ※残りは次年度以降実施	H3年度～R5年度	延長 L=576m 幅員 W=10.5m	1,600,000	92%	94%
	4	清水町白鳥町1号線	12,000	▲ 9,000	13,600	16,600	16,600	建物調査一式 →変更なし →道路詳細設計等一式	H23年度～R7年度	延長 L=430m 幅員 W=12m	1,800,000	58%	59%
	5	大橋町赤迫1号線	151,000	▲ 13,400	16,000	153,600	153,600	工事L=60m 橋梁1橋 用地取得A=80㎡ →変更なし →交差点周辺整備 →変更なし →変更なし	H20年度～R3年度	延長 L=60m 幅員 W=10.5m	964,000	73%	90%
	6	籠町稲田町1号線 (電線類地中化)	23,000	▲ 2,100	25,200	46,100	46,100	工事(管路)L=60m →工事(管路)L=120m	H29年度～R6年度	延長 L=250m	310,000	45%	54%
	7	虹が丘町西町1号線	190,000	0	0	190,000	190,000	工事L=120m 用地取得A=600㎡ 橋梁・トンネル設計等一式 →変更なし →変更なし →変更なし	H9年度～R7年度	延長 L=1,950m 幅員 W=10m	4,000,000	60%	65%
街路	8	新地町稲田町線	70,000	▲ 13,400	11,500	68,100	68,100	工事L=100m 用地取得A=60㎡ 建物補償3棟 建物調査等 →工事L=200m →なし →変更なし →変更なし ※残りは土取会計で対応	H12年度～R4年度	延長 L=400m 幅員 W=15m	4,100,000	78%	79%
	9	道の尾駅前線	20,000	▲ 18,100	0	1,900	1,900	工事L=45m 交差点詳細設計等一式 →なし →変更なし	H22年度～R7年度	延長 L=200m 幅員 W=12m	1,200,000	40%	41%
	10	銅座町松が枝町線 (銅座工区)	347,800	▲ 145,400	101,500	303,900	303,900	工事L=20m 用地取得A=135㎡ 建物補償4棟 交差点解析等一式 →変更なし →用地取得A=149㎡ →建物補償5棟 →変更なし	H27年度～R6年度	延長 L=420m 幅員 W=15m	4,621,000	26%	34%
	11	片淵線 (新大工工区)	0	0	21,000	21,000	21,000	なし →工事L=100m	H28年度～R6年度	延長 L=270m 幅員 W=8m	480,000	32%	33%
河川	12	江川川	46,000	0	0	46,000	46,000	工事L=24m 用地取得A=160㎡ 建物補償1棟 建物事前調査等一式 →変更なし →変更なし →変更なし →変更なし	S56年度～R7年度	延長 L=2,530m	3,162,000	90%	92%
	13	大井手川	285,200	0	0	285,200	285,200	工事L=182m 測量設計等一式 合併施行の市負担金 →変更なし →変更なし →変更なし	H13年度～R5年度	延長 L=2,150m	2,500,000	57%	59%
公園	14	金比羅公園	36,500	▲ 1,200	36,000	71,300	71,300	工事L=50m 用地取得A=800㎡ 保安林指定解除業務一式 支障物件移設補償0件 →工事L=90m →用地取得A=440㎡ →変更なし →支障物件移設補償1件 ※残りは次年度以降実施	H22年度～R3年度	面積 A=21ha	612,000	11%	22%